

1. シッダルタの誕生

将来ブッダになる特別なひとが誕生したそのときの奇跡のものがたり



0歳 うまれたシッダルタ

シッダルタはうまれてすぐに立ち上がり、7歩あるき右手で天を、左手で地をさしました。そして「天上天下唯我独尊」という有名なことばを言ったそうです。

作品でCHECK!

ふつうのあかちゃんとは違うような…
どんなところが違うんだろう。なぜ違うんだろう。

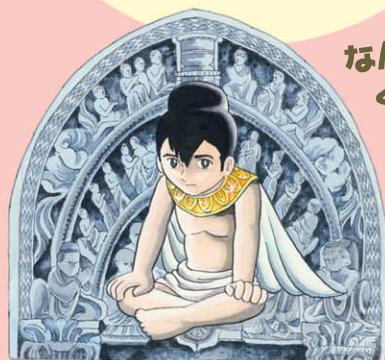
うまれて
すぐ…



12歳～ シッダルタのなやみ “苦悩”

シャカ族の王子として、カピラバストウの城で不自由ない生活をしていたシッダルタ。しかしその生活を幸せだとは思えませんでした。病気や死などへの不安を抱えながら、なぜ生きるのか、どう生きればいいのか、ずっと悩み続けていました。

なんだか
くろい顔…



2. シッダルタの成長と出家

シッダルタがどうして修行をはじめたのか。出家前のものがたり

0歳 シッダルタ誕生

シッダルタの母・摩耶(マーヤ)が出産のため故郷へ帰る途中、ルンビニーでみつけた木の枝に手をのばした時、ブッダはうまれました。今から2500年ほどむかし、4月8日のことでした。

作品でCHECK!

ブッダが今まさに生まれるその瞬間を表した作品。ブッダをみつけれましたか? どこにいるでしょう?

発見!



ジュニアガイドだけの
とっておき写真



A

その後のブッダ

ほほえんで
いるみたい



作品でCHECK!

右手は「リラックスしなさい」、左手は「大丈夫、私が手をさしのべますよ」というメッセージ。

うしろ姿



F

ジュニアガイドだけの
とっておき写真

ブッダのものがたり “仏伝” を仏像と漫画でみてみよう

ブッダのものがたりを読み解くヒント “輪廻”

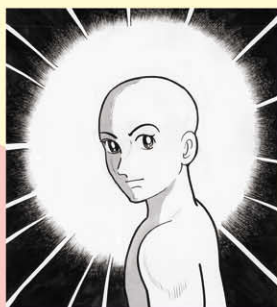
生きものは、不安や苦しみを抱えながら生き、やがて死ぬ。そして生まれかわる。ずっとずっとそれを繰り返し、ずっとずっと悩まなくてははいけない。人間以外の、虫や動物などに生まれかわってもそれはおなじ。これが“輪廻”。渦まきのように繰り返して終わることがないんだ。その輪廻からぬけだして、すべてから解放されたひとが、ブッダなんだ。

- A ◎ 摩耶夫人と天人像 飛鳥・7世紀 東京国立博物館
- B ◎ 誕生仏立像 鎌倉・13世紀 京都・大報恩寺
- C ◎ 出山釈迦立像 南北朝・14世紀 奈良国立博物館
- D ◎ 釈迦立像 飛鳥・7世紀 東京・深大寺
- E ◎ 重要文化財をあらわします
- F ◎ 仏立像 ガンダーラ・2～3世紀 東京国立博物館
- G ◎ 仏涅槃像 鎌倉・13世紀 奈良・岡寺
- H ◎ 釈迦立像 飛鳥・7世紀 東京・深大寺
- I ◎ 手塚治虫漫画全集 ブッダ 2巻表紙絵 1983年5月20日
- J ◎ 手塚治虫漫画全集 ブッダ 3巻表紙絵 1983年6月20日
- K ◎ 手塚治虫漫画全集 ブッダ 4巻表紙絵 1983年6月20日
- L ◎ 手塚治虫漫画全集 ブッダ 14巻表紙絵 1984年10月3日
- M ◎ 手塚プロダクション

29歳 すべてを捨てて… “出家”

シッダルタは自分の生きるべき道を進むため、王子としての生活も、身分も、家族もすべて捨てて、城をでました。それはとても大きな決断でした。

決意!



4

29歳～ つらい修行 “苦行”

6年間の苦しい修行をしました。何日も食事をしなかったり、水にもぐって息をとめたり。でも、どんなにつらい修行をしても、シッダルタの悩みは解決しないことがわかり、苦行をやめました。

作品でCHECK!

苦行をやめて、山からでてきた姿。やせて浮き出た骨。ほおもこけています。

げっそり…



C



5

4. 永遠の存在へ…

ブッダが実在の人物から、伝説の人物、祈りの対象になっていくものがたり

80歳 ついに到達! “涅槃”

2月15日、ブッダはクシナガラの川のほとり、沙羅双樹の下で、この世を去ります。これは普通の死ではありません。涅槃という、すべての迷いが消えた悟りの到達点。人々は毎年2月15日に、横たわるブッダを表した像の前でブッダのことを考え続けてきました。



右手を枕に…



E

作品でCHECK!

漫画と仏像、顔をくらべてみよう。

35歳 これが求めていた道 “成道”

パーマ!? 日本の仏像とちがう!

ジュニアガイドだけの
とっておき写真



作品でCHECK!

日本の仏像とはなんだか違う。彫りが深い顔は、ギリシアやローマの美術をお手本にしたガンダーラというところで作られた仏像の特徴なんだって。



D

3. シッダルタからブッダへ

シッダルタがみんなに尊敬され、みんなを救う存在になっていくものがたり